

# ANIC info



Association for  
Nakano  
International  
Communications

中野区国際交流協会

2015  
November

## ニュージーランド長期留学生にインタビュー &中野ブロードウェイ外国人実態調査結果

高校に行きたい!でも、外国人にはむずかしいんです。

イベントレポート 第20回中野区・西城区友好親善少年軟式野球大会  
中野・ウェリントン友好子ども交流 2015

お知らせ 外国人のためのリレー専門家相談会

外国人のための日本料理講習会「のり巻きをつくろう!」

国際スポーツ交流「バブルサッカー」参加者募集

「やさしいにほんご」で行こう! (おけいこそこの2)



# 特集① ニュージーランド長期留学生にインタビュー

## 日本の印象は？

### …『裸の付き合い』

**ベンジャミン (以下、ベン)** : 2012年10月に初めて大阪の堺でホームステイをしました。中学生は夕方遅くまで部活があり、父親も夜遅くまで仕事があります。ニュージーランド (以下、NZ) では、父親も早く帰ってきて、18時ごろには、家族で夕食を食べます。その違いに驚きました。

**マルコム** : 日本とNZの違いは、人々と生活をしはじめるまで分からないと思いました。ひとの性格とか…。学校に通ったり、ホームステイをすることで本当の日本を経験することができました。

日本人のほうが、知り合いでない人に親切だと思います。そして、日本人は知り合った後は、もっと親しくなります。「裸の付き合い」と言いますよね。NZには、裸で入る温泉はありません。まずは丁寧、その後もっと仲良くなります。

また日本人の方が、人とのつながりを大切に思っているように感じます。友達になりたいという気持ちが強いです。ANIC「夕涼み会」のときに、「LINEでつながろう!」とたくさん話しかけられました。NZでは、そういうことは本当に、とっても少ないんです! 1つの理由は、外国人がNZにはいっぱいいるから、外国人に気がつかない。僕のホストファミリー(日本人)が、今年の3月にNZの学校に行きましたが、違う制服なのに、全然話かけられなかったそうです。

## 日本のことを知りたいときは、googleやYouTube

**スタッフ** : 日本のことは何で調べますか。

**ベン** : google! YouTubeに「learn Japanese 101」というチャンネルがあって、その中に日本の文化や日本語の説明があります。リスニングの練習もできます。文化についての紹介もあるので、日本語を学ぶ人以外でも、見ると思います。

**マルコム** : 日本のニュースについて知



**ベンジャミン・ハウさん (ベン)**  
長期留学生として来日。区内にある東亜学園高等学校に通いながら、ANICの日本語講座で日本語を勉強中。大阪、沖縄、東京と、今回が3度目の来日。

**マルコム・ジョーンズさん (マルコム)**  
長期留学生として来日。ベンと同様に、ANICの日本語講座で日本語を勉強中。日本へは、大阪、東京など今回4回目の来日。ニュージーランドで日本語スピーチ大会で優勝し、その副賞として石川県を訪れたことがある。

りたいときは「japan today.com」というサイトを利用します。英語で日本のニュースを見ることができます。そして、日本語なら「意味は? imiwa」といういい辞書があります。アプリです。無料でJLPTの情報もあります。

**ベン** : 僕も「JED」というアプリを辞書として使っています。Japanese English dictionary。

**スタッフ** : 紙の辞書や電子辞書を使うことはないですか。全部スマホ?

**ふたり** : そうそう。そして、分からない漢字があったら、中国語のキーボードをセットして手書きして、調べることができます。

**スタッフ** : 便利になりましたね。

## 中野には、日本を感じられるお店がいっぱいある!

**ベン** : 中野に友達 cameたら、ジンギスカンのお店に連れて行きたいです。元力士の方が経営しているお店です。

**スタッフ** : NZではマトンとかラムとか食べますよね。

**ベン** : 理由は、1つは、おいしいから。2つめは、そのレストランはNZのレストランのイメージと全く違うので。とっても賑やかで、店員は大きい声で「いらっしゃい!」と言います。NZでは、店員が大きな声を出してはいけない。日本では、店員が元気!それは文化の違いでおもしろい。おいしいものを食べながら、文化の違いを感じることができます。居酒屋も、

わいわ賑やかで面白いです。

**スタッフ** : NZでは、賑やかなお店はないんですか。

**マルコム** : ないです。静かです。日本料理でも中華でも。それと、日本ではラーメン屋さんとかお寿司やさんとかカウンターで「すみません!」と話しかけて注文しますが、NZではそれはありません。

**スタッフ** : カウンターのお店だったら、中野にもたくさんありますね。ぜひ、案内してあげてください。

## 中野ブロードウェイも見せてあげたい!

**ベン** : 友達には、ブロードウェイやサンモール商店街も見せてあげたいです。安いし、小さいお店がいっぱい集まっています。

**マルコム** : NZには小さいお店がたくさん集まっているところがありません。立ち食いソバとか…ない。

**スタッフ** : サブカルチャーに興味はありますか。

**マルコム** : 興味はないけれど、文化の違いを感じられるので、中野ブロードウェイはいい場所だと思います。

**ベン** : 子どものころは、アニメが好きでした。今はそれほどではないけれど、面白い場所だから友達を案内したいです。マルイも連れて行きたいです。とても綺麗。ウェリントンのデパートより、とても清潔で綺麗ななので、NZの友人に見せたいです。

## 特集② 中野ブロードウェイ外国人実態調査結果報告

ANICで様々な国際交流イベントを企画・運営している金曜ボランティアが調査した内容を報告します。

**目的** 中野ブロードウェイを訪れる外国の方にインタビューをし、中野区に来ている外国の人々の目的などを調べる。

**実施日** 7月25日(土) 午後2時～午後5時

**アンケート調査人数** 合計66人

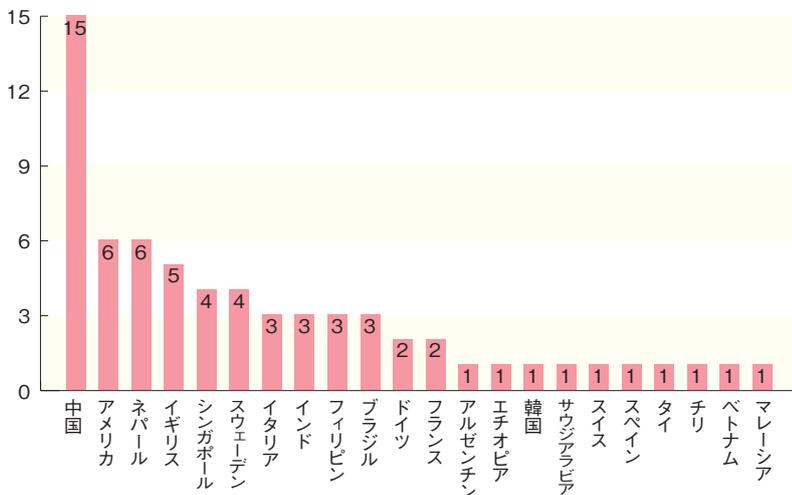
※1枚の回答用紙に複数人数の回答がある場合、性別や年齢層の別がわかるものについては、それぞれカウントした。代表者のもののみ分かるものは1人とカウントした。



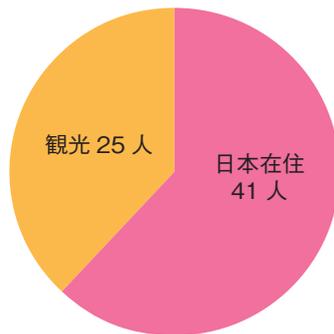
### 1) 出身地はどちらですか。

3時間で22の国の方がインタビューに協力してくださいました。本当に様々な国の方が、中野を訪れています。

年齢層については、男性、女性ともに20代と30代が最も多く、全体の約8割を占めています。若者に人気!?!の街のようです。

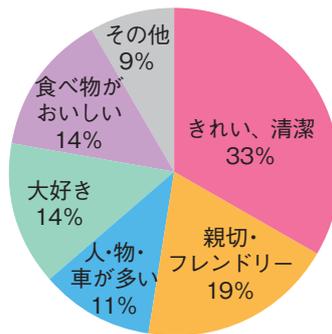


### 2) 日本在住ですか？観光ですか？



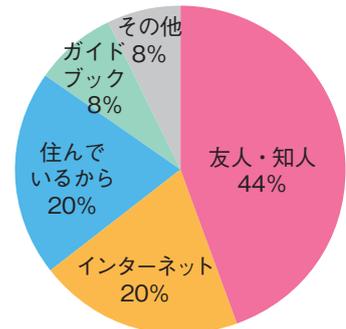
日本在住の方が約6割。中野区内にお住まいの方が多かったです。

### 3) 日本に来て第一印象は？



その他は、暑い、安全、便利、異文化を感じるなど…感想をいただきました。中には、日本は標記が少ない、特にない…というご意見もありました。

### 4) ブロードウェイはどうやって知りましたか？



その他、香港のTV番組で見て来たという方もいらっしゃいました。みなさん、買い物をしにやって来る方がほとんどでした。

### ボランティアの感想

- ・言葉の問題があり、外国の方にアンケートをお願いするのは大変だった。
- ・自分が思っていた以上に各国の人が中野の街に来ている事に驚いた。
- ・中国や韓国の方は、日本人と外見が似ており、声をかけるのが難しかった。
- ・最初の一声が日本語か英語かで反応が違った。
- ・ブロードウェイ商店街は立地上、駅から住宅までの経路上にあるという方も多かった。
- ・アンケート用紙の質問文を英語&韓国語&中国語してあるとよかった。
- ・土曜日に行ったため、人通りが多く歩行者の邪魔になってしまった。

### 番外編 ブロードウェイの総合案内の方にもインタビューしてみました。

どの国の方が多く？…中国

何語で質問される？…英語

どんな質問が多い？…WIFI、ATM、フィギアなどお店の場所、両替のできる場所など

困っていることは？…エスカレーターが3階へ行ってしまうので、エスカレーターの入口に「2階に御用の方は、階段をご利用ください。」と多言語の案内表示があるといい

外国の方が必要としていることは何だと思う？…両替所、日本のお土産屋さんがあったらよいのでは。

## 高校に行きたい!でも、外国人にはむずかしいんです!

ANICの日本語講座にも、平成28年度の高校進学を目指す子どもたちが11人います。現在区内の中学校に通う人、母国で中学校を卒業し高校進学を目指す人もいて、来春から都立高校全日課程の入試が変わることになり、進学が更に厳しい現実となっています。

### 困難その1 入試が原則5教科に!

ANICで日本語を学習中の子どもたちは、来日して長くても数年といった子どもがほとんどです。

一般的に、潜在能力と同程度の能力を発揮するまでに少なくとも7~8年はかかると言われていますから、入試までには日本語能力が潜在能力を表わすまで伸びていません。そのため、十分に能力があると思われる子どもも「数学、英語、国語」の3教科で受験できるような高校を選び、日本語能力の影響の比較的少ない数学や英語で点数を伸ばし、国語をカバーしていました。

ところが、「理科、社会」も受検科目となると、数学や英語でカバーしきれなくなります。今後、全日制をあきらめざるを得ない子どもたちが続出するでしょう。



ANICで日本語の勉強

### 困難その2 実技4教科の評定が2倍に!

調査書点で実技4教科(音楽、美術、保健体育、技術家庭)が2倍になり高く評価されることとなります。

ANICの子どもたちを見てみると、学校の宿題のことで日本語ボランティアに相談を持ちかけるケースもあります。「水着はどこで買えばいいの」とか「粘土はどこに売っているの」といった質問がありました。親が日本人でなければ、学校で必要なものもどこで買えばいいのかわからないこともたくさんあります。

質問は宿題の作品提出のためでしたが、その作品を提出するまでもに様々な苦労があることを考えると、実技4教科の評定を上げることは容易ではないことが想像できます。

### 困難その3 選択枝は増えたのか…。

昨年度、外国人特別枠があったのは国際高校、田柄高校、飛鳥高校の3校で定員65人でした。そこに149人が応募し、倍率は約2.3倍でした。来春から、竹台高校、南葛飾高校の2校が増えますが、いずれも23区の東部地域になります。

外国人特別枠の定員が30人程度増加することが予想され、国語の試験以外で辞書の持ち込みが可能になり、試験時間が10分延長されるなど、少しずつ改善されてきていますが、手続きとして複雑な事前申請があり、ここにも問題があります。しかも、5校すべてが普通科であり、工業科、商業科などには特別枠はまだありません。また多様な難易度の都立高校への外国人枠が開設されない、子どもたちも幅広い選択ができるようにはなりません。

子どもたちを支える「日本語ボランティア」になってみませんか? ただ今、

ANICの日本語講座

日本語ボランティア実践講座 受講生 募集中!

下記時間帯に活動できる方、  
お待ちしております。

火曜日 10:00~12:00  
14:00~16:00  
16:15~17:50  
木曜日 16:15~17:50  
18:30~20:30

期日・時間: 12月1日~2016年3月29日の毎週火曜日(全15回) 18:30~21:00

会場: なかのZERO西館

定員: 30人

受講料: 15,000円(賛助会員13,000円) 教材費1,400円別途

応募方法: ①小論文「地域の多文化共生と日本語ボランティアの役割」1,200字(自筆で)  
②必要な項目を記入した所定の「受講申込書」

締切り: 11月6日(金) 必着 ※持参(郵送・メール不可)

●詳しくは、ANICのホームページ(<http://www.anic.jp>)をご覧ください。

## イベント / レポート

## 第20回中野区・西城区友好親善少年軟式野球大会

中野区と友好区関係にある北京市西城区と1990年に始まったこの大会は、過去17回は北京市西城区で、今回を含め3回は中野区で開催されました。

中野区では7年ぶりの親善試合で、7月31日から8月4日まで、西城区からは北京育才学校の野球チーム22人がやってきました。

8月1日は哲学堂公園野球場で2試合、2日は上高田球場で1試合行いました。両日も気温が35度を超える猛暑の中、熱中症に注意しながらの試合となりました。

オール中野は全員が小学校6年生、西城区育才学校チームは小学5年生から中学2年生までの混成チーム。暑さに負けず大きな声を出しながら、素晴らしい試合を見せてくれ、オール中野が2勝1敗で勝利しました。

また親善試合に先立って中野区立桃園小学校で、同校のプラスバンド部のみなさんが、西城区少年野球訪日団を歓迎してくださいました。

日々練習している曲の演奏のほか中国の曲「海は、ふるさと」を合唱してくれました。中国の歌であることに気が付いた訪日団の団員たちが、次々に立ち上がり一緒に口ずさむ場面もあり、楽しい交流ができました。

子どもたちもスポーツと音楽は世界を超えることができるのではないでしょうか。



暑さに負けず真剣勝負!



桃園小学校でプラスバンドによる歓迎会

## 中野・ウェリントン友好子ども交流2015

今年も、ニュージーランドの首都ウェリントンから19人の生徒たちがやってきました。

9月25日から10月10日まで、ウェリントンの生徒たちは、区立中学校の生徒のお宅に分かれて、ホームステイをしながら、実際に学校生活を体験したり、都内の施設などを見学したりして、日本文化に触れました。

2週間という短い期間でしたが、ホストファミリーとのすばらしい絆が生まれ、お別れ会では、抱き合って別れを惜しむ感動的な場面がたくさん見られました。

この交流プログラムの実施にあたっては、ホストファミリーの皆さんはもちろん、区立中学校6校(四中、五中、七中、八中、北中野中、緑野中)の先生・職員の方々をはじめ、日本語ボランティア、通訳ボランティアの皆さんなど、多くの方々にご協力をいただきました。

この中野・ウェリントン友好子ども交流は1985年から始まり、今年で31年目になります。参加した生徒は、全体で、約600人にも達しています。

交流は、交換留学プログラムとなっており、来年の夏には、ホストファミリーの生徒が、ウェリントンでの生活を体験します。

有意義な体験を経て、中野の子どもたちが、世界に目を向けて、大きく成長できるようみんなが応援しています。



ゆかたを着て記念撮影(ANICで着物体験)



受入れ学校で柔道体験(第四中学校)

## 外国人のためのリレー専門家相談会 ～母語による言葉で弁護士等の専門家に相談できます～

日時 / 11月7日(土)  
受付時間 / 13:00～15:30  
相談内容 / 法律・ピザ・税務・労働・教育など  
通訳言語 / 英語・中国語・韓国語・フィリピン語・スペイン語・ポルトガル語・アラビア語・やさしい日本語(予定)  
※その他の言語を希望の方は、事前にご連絡ください。  
会場 / なかのZERO西館

予約はいりません。無料です。  
また、秘密を守ります。当日直接会場へお越しください

## 外国人のための日本料理講習会 「のり巻きをつくろう!」 参加者募集

「やさしい日本語」で、日本の家庭料理を学びます。のり巻き、いなりずし、茶碗蒸し、和スイーツを作ります。



日時 / 11月18日(水) 10:00～13:00  
会場 / 障害者福祉会館調理実習室 (中野区沼袋2-40-18)  
定員 / 外国人20人 (先着順)  
参加費 / 1,000円  
持ち物 / 三角巾、エプロン、筆記用具

申込み / 窓口、電話または電子メールで、名前、住所、国籍、電話番号を知らせて申し込んでください。

## 国際スポーツ交流 「バブルサッカー」 参加者募集



ノルウェーで生まれた新しいスポーツ『バブルサッカー』。巨大なビニールボールをかぶってサッカーボールを追いかけます。大笑いすること間違いなしの楽しさです。ぜひご参加を!

日時 / 11月28日(土) 13:00～16:00  
会場 / 中野区立桃花小学校体育室 (中野区中央5-43-1)  
定員 / 日本人20人  
外国人20人 (先着順)  
参加費 / 300円 (保険料含む)  
持ち物 / 動きやすい服装、上履き、飲み物

## 「やさしいにほんご」で行こう! (おけいこ その2)

外国の方が増えてくると、ゴミの捨て方でトラブルになるケースは、よくANICの窓口でもお話しを伺うことがあります。もともと中野区では、英語・中国語・韓国語版の「資源とごみの分け方・出し方」のパンフレットを作成して外国の方へも対応していますが、最近はベトナム、ネパールの方も増えており、3言語のパンフレットでも対応しきれなくなってきました。

ゴミの捨て方は、自治体によって異なることも多く、日本人でも戸惑うことがあるので、外国人の方には、わかりやすく「やさしいにほんご」で伝えることが大切です。今回は、びん・缶・ペットボトルの捨て方を「やさしいにほんご」で説明してみます。



### の捨て方

#### どこに? (捨てる場所)

「びん・缶・ペットボトル集積場所」に出します。

わかりません。その時は

・近くの人・大家さん・管理人さんに聞きます。

・「中野区ごみゼロ推進分野」に電話をします。

03(3228)5555

#### どうやって? (捨てかた)

・ビニールの袋に入れません。

・汚い物は洗います。

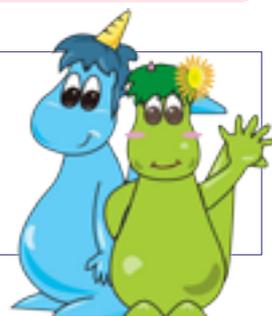
びん: 黄色のケース

缶: 青色のケース

ペットボトル: ネット

## 編集後記

中野の街を歩いていると、外国の方をよく見かけるようになってきましたが、実態調査を通して、短い時間で実に多様な国の方が、中野を訪れていることがわかりました。中野はサブカル街でもあり、外国人だけでなく多様な人々を受入れる土壌がもともと備わっているように思います。そんな中野の街は外国の方にとって、観光地とは違った魅力を感じる街のようです。(S)



次回の協会だよりは、2016年2月1日の発行予定です。